平成31年度 第2回村上市図書館協議会議事録(概要)

- (1) 日 時 令和元年11月21日(木) 午後2時～午後3時45分
(2) 場 所 教育情報センター 2階 会議室A、B
(3) 出席委員 5名 (会長:山口又一郎委員、副会長:板垣和伸委員、川村久美子委員
平山恵子委員、五十嵐義勝委員)
(4) 欠席委員 3名 (小池毅委員、須貝学委員、脇川ますみ委員)
(5) 事務局 6名 (遠藤教育長、板垣生涯学習課長、大倉課長補佐(中央図書館長)
本保係長、川村主任、齋藤主事)

【会議次第】

1 開 会 (14:00 進行:大倉館長)

2 あいさつ

(遠藤教育長) ご出席に感謝します。8月に開かれた市の総合教育会議で、図書館事業の推進について、特に、移動図書館車サービスの現状と今後のあり方について報告しました。市内全域で同一のサービスを維持していくことは難しい現状もありますが、市長からも継続していかなければならないとの話がありました。

最近、学校での朝読書に短編小説の人気が高いそうです。学校での読書活動に時間が十分取れなくなってきました。今後、子どもの読書離れ、活字離れが進まないよう、図書館がどのようにかわれるか、なども含め、みなさまのご意見をいただきたいと思ひます。

(山口会長。以下「会長」という。)

冬を迎え、じっくりと読書に親しむ時季となりました。本日は、みなさまに上半期の活動評価をお願いし、後半の図書館活動に生かしていただければと思ひます。率直なご意見を願ひします。

3 報告事項 (以降、会長が議事進行。)

(1) 平成31年度上半期村上市立図書館活動評価

【活動評価、基本評価について、事務局から説明】

会 長 基本評価で、新規登録者数がD評価で、登録者数はA評価となっておりますが、新規登録者を今後増やしていくような活動を、ということになるのか。これを伸ばしていくことは大変なことだと思ひますが。

事務局 評価方法として、昨年度との比較でこのように評価していますが、図書館としては、新規登録者を増やしていく努力はしていかなければならないと思います。

川村委員 昨年の上半期評価であった、利用者の満足度は、今回ないのでしょうか。事務局 毎年約200人程度の皆さんにアンケートを実施していますが、今年は、まとまった来館者のある12月のイベント開催時を中心に行いたいと考えています。次回の評価時に結果を報告したいと考えています。

副会長 受け入れした郷土資料の内容はどのようなものですか。事務局 ほとんどが個人からいただいた、村上市内の資料です。

川村委員 保内小学校での活動のため、羽越水害の資料を探したことがあります。このような資料は、地域のご家庭で眠っているものもたくさんあると思います。また、寄贈してもよいと思われる方も多いと思います。寄贈を呼びかけるなどPRしてみてもよいのでは。

事務局 参考にさせていただきます。

会長 ②の、管理運営費で、図書館ネットワーク等経費が4,155万4千円と大きいですが、内訳は。

事務局 広域圏内のシステム関連経費、移動図書館車管理運営費などが大きく、中央館の図書購入費も入っています。また、中央図書館経費は臨時職員の人件費や設備等の管理運営経費で、地区館経費は、地区館の図書購入費です。

会長 基本評価について、協議会としての評価については、このとおりでよいのでしょうか。

委員 はい。

会長 それでは、基本評価については、自己評価のとおり協議会も評価することとします。

【重点評価1について事務局から説明】

会長 重点評価1について質問、意見はありませんか。

副会長 図書の購入費が減ってきている中で、児童書の購入も減ってきているということでしょうか。また、今後の見通しは。

事務局 地区館の図書購入費は減となりましたが、中央館は昨年度と同じ額となっており、工夫しながら購入しています。今後も児童書は、できるだけ冊数を確保していきたいと考えて進めています。地区館は、その館に合った資料を購入しながら、中央館で購入したものを配本するなどしています。予算の増額は難しいと思われます。

会長 今後は、予算確保も課題だと思います。

川村委員 学校も含め、子供向けの図書購入費を増やしていただきたいと思います。

会長 子ども読書活動の充実をこれからの課題にしていきたいと思います。

自己評価に対する協議会の評価についてですが、ご異議がなければこのとおり評価してよろしいですか。

委員 はい。
会長 それでは、重点事項1については自己評価のとおり協議会も評価することとします。

【重点評価2について事務局から説明】

会長 地域資料、行政資料は増ということでA評価ですが、2部以上の収集はどのようになっていますか。

事務局 行政資料は、利用促進のため、市役所各課にできるだけ保存用と貸出し用の2部をお願いしているものです。

会長 昨年度との比較であり、自己評価はAとしていますが、協議会の評価もAとしてよろしいですか。

委員 はい。

【重点評価3について事務局から説明】

会長 図書館ネットワーク事業、移動図書館サービス事業については順調に進んでいるのではないのでしょうか。

副会長 巡回サービスはどのように行っているのですか。

事務局 移動図書館サービスは、8コースに分け、118ステーションを、それぞれ10分から15分程度停車し、巡回しています。

会長 昨年、栗島浦村の巡回サービスについて、栗島浦村小中学校の児童生徒の皆さんから大変喜んでいただいたようでしたが、今年はどうでしたか。

事務局 6月に予定していましたが、地震のため9月に延期になりました。移動図書館車で小中学校を訪問し、貸出や読み聞かせを行いました。いずれも喜んでいただき、感想文と礼状を頂戴しました。来年度の巡回サービスへの要望や希望もいただきましたので今後に生かしていきたいと思えます。

副会長 子供たちの感想など、図書館通信などでPRしてもいいと思えます。

五十嵐委員 移動図書館車の更新は、総合計画にあるのですか。

事務局 長期財政計画のヒアリングでも話していますが、移動図書館サービスの運営方法等、これからのあり方について詳細に検討しなければなりませんので、今後、委員の皆様からもご意見をいただきたいきながら、更新は必要との立場で進めたいと思えます。

会長 村上岩船定住自立圏共生ビジョンの会議で、移動図書館車の更新については、長期計画で行っていただきたい旨要望しています。引き続きアピールしていかなければと思えます。

- 五十嵐委員 現車両が10年以上を経過しているようですので、できるだけ急いでほしいと思います。
- 副会長
事務局 回数は今後も減少していくのですか。方向性は、今後増やしていくことは難しいと思います。
財政状況が厳しい中、今後も予算の増額は難しいと思いますが、数字上の評価だけでなく、いろいろなアイデアを出しながらサービスの向上に努めている点なども評価していければと思います。
- 会長 委員の皆さんが必要であるのご認識だと思しますので、今後の課題として取り組んでいただきたいと思います。
- 川村委員 運行回数が減っても、利用者数を増やしていくためのアイデアや努力が必要ではないでしょうか。まだ移動図書館車を知らない人もいます。
- 会長 利用人数で約500人、貸し出し冊数で約1,800冊減っていますが、これをどうとらえるか、巡回数が40回減ったことだけが理由か、利用者の推移やニーズなども見ていかなければならないかもしれませんね。
- 事務局 市の人口が年間1,000人くらいずつ減っているなか、サービスの評価は単に利用される人数だけで比較してよいのか、ほかの評価の際にも問題となるところです。
- 会長 そうですね、移動図書館車サービスは、遠いところ、利用が少ないところに光を当てようとするところが大事な部分だと思いますから、一概に、数字が少なくなってきたから考えよう、ということはどうかと皆さんお考えのようですので、今後も、移動図書館サービスの周知、工夫をしてほしいと思います。
- 会長 団体利用で、宅配をやめたとのことですが、よその図書館ではどのように行っているのでしょうか。
- 事務局 それぞれやり方は違うと思いますが、やはり宅配をやめて、取りに来ていただいているところが多いようです。
- 会長 団体利用と宅配サービスについても検討されるといいと思います。
それでは、重点事項3について自己評価のとおり協議会も承認します。
- 委員 はい。

【重点評価4について事務局から説明】

- 会長 図書館サービス事業については、具体的に目に見える取り組みで、A評価となっていますが、大変すばらしいことだと思います。質問、意見はありませんか。
- 副会長 図書館サービス事業のそれぞれの活動や、職員の皆さんの取り組みに感心しています。そのうち、広報についてですが、毎月発行されている図書館通信のほか、別な情報提供手段を使った広報も考えてはと思います。

たとえば、荒川地区公民館が4月に発行した公民館だよりで、新しくなった図書室について掲載されていました。公民館など他の社会教育施設が行う広報などを活用することもよいことだと思います。

平山委員 神林子育て支援センターで読み聞かせのボランティアをしていますが、施設の職員だけでなく、ボランティアが行うことも子供たちにはいいことかなと思っています。そこで使う大型絵本など、図書館のバックアップが重要だと思いました。今後も貸出しなど、支援していただきたいと思っています。

川村委員 中央図書館では、夏休みなどのイベントの際、読み聞かせのボランティアグループと協力されていますが、各地区のボランティアと連携、交流などできないものでしょうか。また、障害を持つ子どもさんへの読み聞かせや、いろいろなノウハウなど、他のボランティアグループや中央図書館からもご指導いただき、子どもの読書を推進したいと思っています。

事務局 選書など、読み聞かせのノウハウなどについては、中央図書館へもご相談いただければと思います。

会長 お互いにつながりを持っていくということだと思います。それでは、重点事項4について、自己評価のとおり協議会も評価することとしてよろしいですか。

委員 はい。

【重点評価5について事務局から説明】

会長 職員のスキルアップなどの取り組みもしっかりやられているようですが、質問はありませんか。

会長 それでは、自己評価はAですが、協議会の評価も同じでよろしいですか。

委員 はい。

(2) 令和2年度村上市中央図書館事業計画（案）について

【令和2年度村上市中央図書館事業計画（案）について事務局から説明】

会長 令和2年度の事業計画について、今年度上半期の評価も参考にしながら見ていただければと思います。質問・意見はありませんか。

副会長 「第2次村上市子ども読書活動推進計画」策定にあたり、学校の図書館関係者、保育園、学識者からも意見をいただいてはと思います。また、図書館協議会の活用も検討してはいかがでしょうか。

会長 委員委嘱など、具体的な作業はいつから始まるのでしょうか。

事務局 今年度から進める予定です。

副 会 長 図書館ネットワーク事業について、相互貸借の範囲に、大学や高校は入りますか。

事 務 局 大学図書館は入っています。

会 長 病院などは入っていますか。

事 務 局 大学病院であれば専門書をお借りしたことはあります。

会 長 新潟市民病院や県立新発田病院では、入院患者に図書を貸出してくれていました。

会 長 計画の詳細は年度初めに報告されると思いますが、これでよろしいでしょうか。

委 員 はい。

会 長 以上で議事を終了します。

7 事務連絡

事 務 局 特になし。

8 閉会挨拶

(副 会 長) ご審議ありがとうございました。夏休みのイベントなどで図書館をアピールされていることは素晴らしいと思います。課題については、短期的なもの、長期的ものに整理されて進められればと思います。12月にも大きなイベントが予定されているようですが、市民の皆さんに図書館をお知らせしたりしながら、親しみのある図書館になっていただければと思います。ありがとうございました。

(閉会 15 : 45)